

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成30年10月25日(2018.10.25)

【公表番号】特表2017-534262(P2017-534262A)

【公表日】平成29年11月24日(2017.11.24)

【年通号数】公開・登録公報2017-045

【出願番号】特願2017-515139(P2017-515139)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/09	(2006.01)
C 1 2 N	5/10	(2006.01)
C 1 2 N	5/0783	(2010.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 K	35/17	(2015.01)
A 6 1 K	48/00	(2006.01)
A 6 1 K	38/02	(2006.01)
A 6 1 K	31/7088	(2006.01)
A 6 1 K	35/76	(2015.01)

【F I】

C 1 2 N	15/00	Z N A A
C 1 2 N	5/10	
C 1 2 N	5/0783	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 K	35/17	A
A 6 1 K	48/00	
A 6 1 K	38/02	
A 6 1 K	31/7088	
A 6 1 K	35/76	

【手続補正書】

【提出日】平成30年9月11日(2018.9.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

配列番号10のアミノ酸を含むキメラ抗原レセプター分子をコードする核酸分子。

【請求項2】

請求項1に記載の前記核酸分子を含む発現ベクター。

【請求項3】

当該発現ベクターはレンチウイルスベクターである、請求項2に記載の発現ベクター。

【請求項4】

前記キメラ抗原レセプターをコードする前記ヌクレオチド配列に先行するG M S C F R aシグナル配列をコードするヌクレオチド配列をさらに含む、請求項1に記載の核酸分子。

。

【請求項5】

前記G M S C F R aシグナル配列が、配列番号2のアミノ酸配列を含む、請求項4に記載の核酸分子。

【請求項 6】

前記キメラ抗原レセプターをコードする前記ヌクレオチド配列に続くT 2 Aリボソームスキップ配列をコードするヌクレオチド配列をさらに含む、請求項4に記載の核酸分子。

【請求項 7】

T 2 Aリボソームスキップ配列が、配列番号8のアミノ酸配列を含む、請求項6に記載の核酸分子。

【請求項 8】

請求項4に記載の前記核酸分子を含む発現ベクター。

【請求項 9】

前記発現ベクターがレンチウイルスベクターである、請求項8に記載の発現ベクター。

【請求項 10】

前記キメラ抗原レセプターをコードする前記ヌクレオチド配列に続くT 2 Aリボソームスキップ配列をコードするヌクレオチド配列をさらに含む、請求項1に記載の核酸分子。

【請求項 11】

T 2 Aリボソームスキップ配列が、配列番号8のアミノ酸配列を含む、請求項10に記載の核酸分子。

【請求項 12】

前記T 2 Aリボソームスキップ配列をコードする前記ヌクレオチド配列に続く短縮型CD 1 9をコードするヌクレオチド配列をさらに含む、請求項10に記載の核酸分子。

【請求項 13】

前記短縮型CD 1 9が、配列番号9のアミノ酸配列を含む、請求項12に記載の核酸分子。

【請求項 14】

前記短縮型CD 1 9が配列番号9のアミノ酸配列からなる、請求項12に記載の核酸分子。

【請求項 15】

短縮型CD 1 9をコードするヌクレオチド配列をさらに含む、請求項1に記載の核酸分子。

【請求項 16】

前記短縮型CD 1 9が、配列番号9のアミノ酸配列を含む、請求項15に記載の核酸分子。